

凡 例

1. 本書の内容は、原則として平成30年度または平成29年度の資料を中心に収録し、あわせてできるかぎりの過去数年間の数字を掲載し、その推移を明らかにするように努めました。
2. 資料は、主として官公庁・民間諸機関から収集し、その出所を各表の左下部に掲げました。
3. 統計表は、ほとんど鳴門市を区域とするものですが、資料の都合によって鳴門市区域外の数字を含む場合もあり、これについては頭注または脚注で表示しました。
4. 統計表中、特に説明を要するものについては、頭注に付してあります。
5. 調査の時期については、「年」・「年度」で示してあります。
6. 数値の単位未満等は四捨五入を原則としたので、合計と内訳が一致しない場合があります。
7. 統計表利用にあたって、疑義がある場合には各表ごとに注記した資料作成機関へ照会してください。
8. 統計表の符号の使い方は次のとおりです。
 - [〇] 表章単位に満たないもの
 - [-] 該当数字がないもの
 - […] 不明または資料を欠くもの
 - [△] 減少または減額のもの
 - [×] 公表にさしつかえるもの